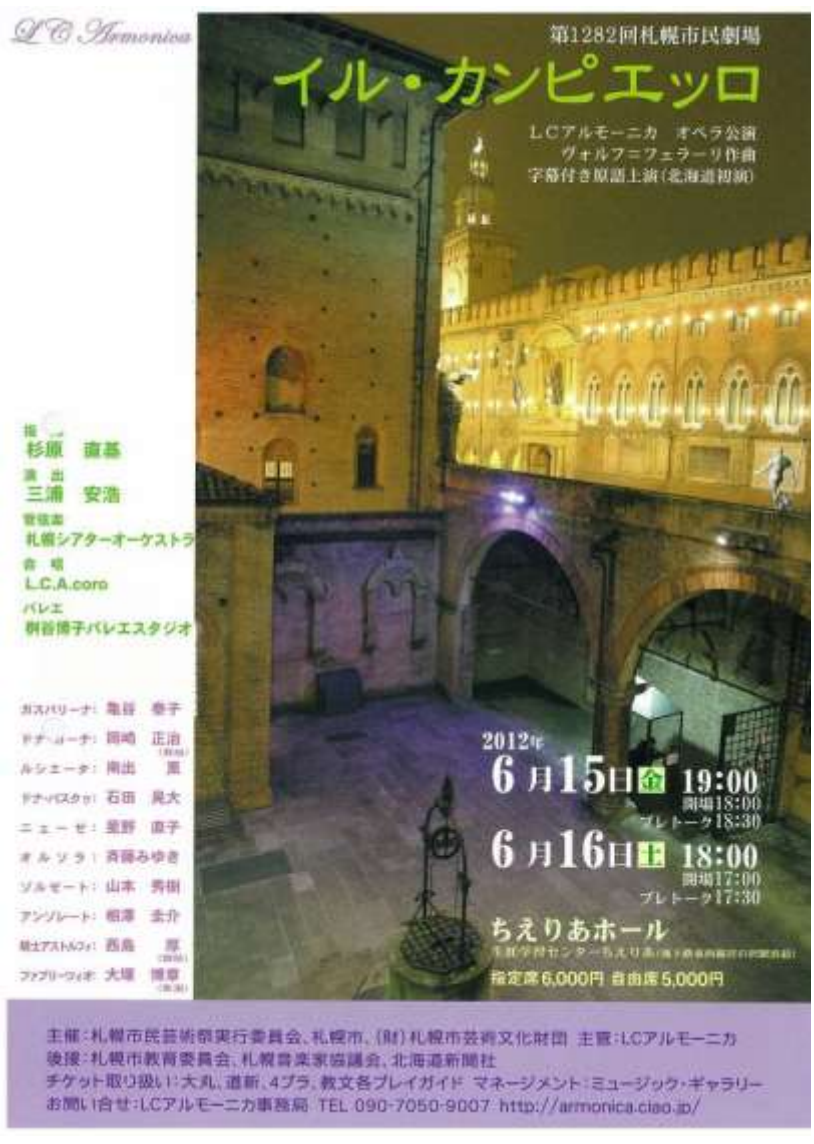
（敬称略）

事　業　名	ＬＣアルモーニカ第１０回記念公演 北海道初演オペラ「イル・カンピエッロ」公演事業		
主　催　者	ＬＣアルモーニカ　南出　薫		
事業分野／事業タイプ	文化／催事	実施日時・場所	平成24年6月15日～16日 札幌市生涯学習センター ちえりあホール
実　施　内　容			

ＬＣアルモーニカ　オペラ公演「イル・カンピエッロ」
ヴォルフ＝フェラーリ作曲　字幕付言語上演（北海道初演）

予算の都合上、会場を早くから借りられないため、15日本番直前までキャストのダメ出しが続く。北海道初演のオペラということもあり、道内で活躍するオーケストラメンバーや舞台美術スタッフは大いに力を発揮してくれました。今回初めての２日間公演でしたが、16日の２日目は満席のお客様でした。

6/13　舞台セット搬入
6/14　照明など完成
　　18:30　ゲネプロスタート
6/15　18:30　プレトーク　19:00　開演
6/16　17:30　プレトーク　18:00　開演



平成２４年度　助成事業の記録〔ビジュアル編〕

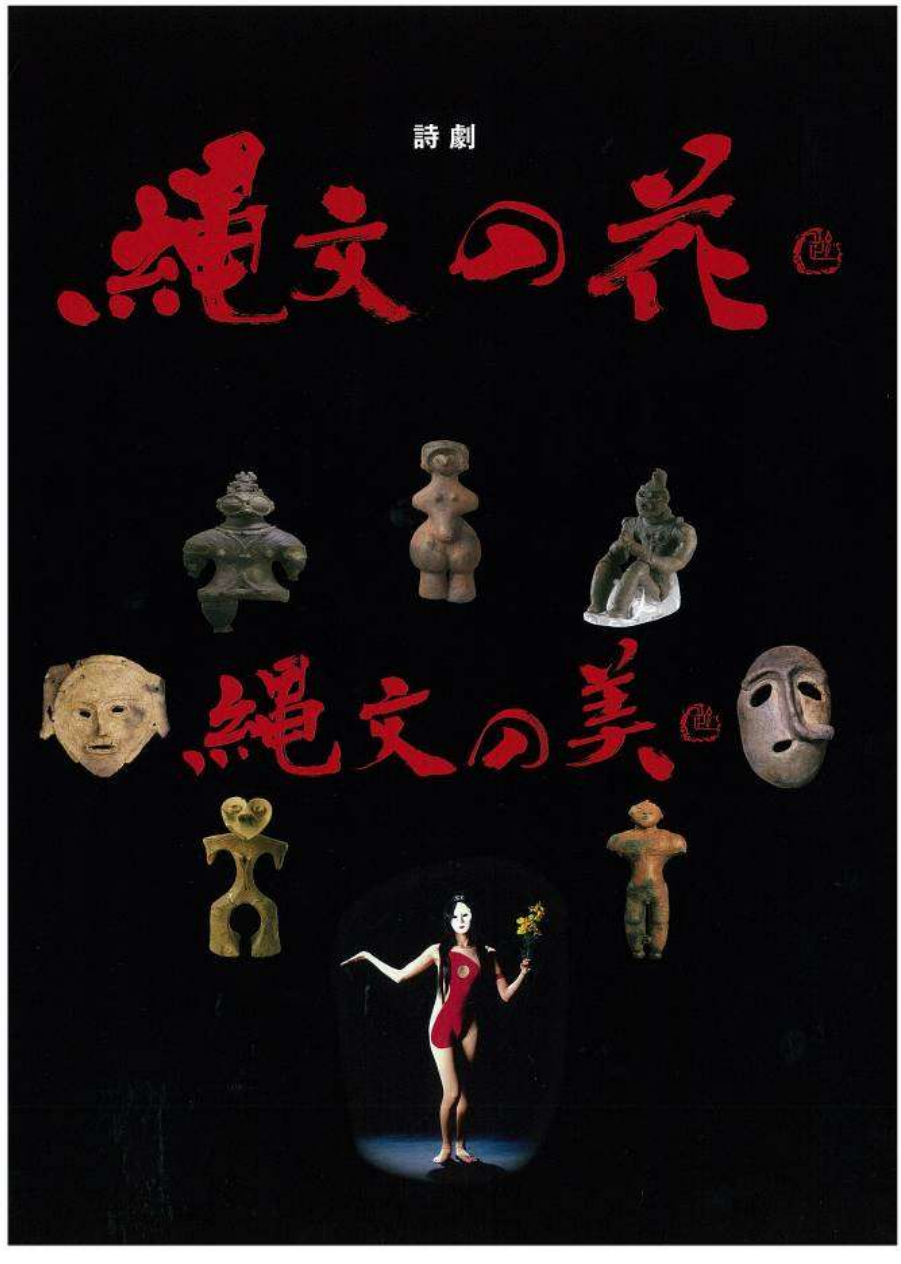
（敬称略）

事　業　名	詩劇「縄文の花」		
主　催　者	詩劇「縄文の花」上演の会　理事長　目黒英明		
事業分野／事業タイプ	文化／催事	実施日時・場所	平成24年6月30日 札幌市 新札幌・サンピアザ劇場
実　施　内　容			

詩劇「縄文の花」　縄文の美
6/30　15:00、18:00　２公演

北海道は、地名の多くが縄文語・アイヌ語に由来し、数千年昔の縄文遺跡と遺物が豊かに残る、文字通り“縄文の郷”です。

すぐれた考古学・人類学の研究成果は、大自然と共生する知恵に恵まれた、争いを好まない縄文精神の今日的な重要性を、わたし達に教えてくれます。その縄文精神を現代芸術として舞台化し、混迷する21世紀に縄文の知恵の再生を訴えようと、この詩劇を上演しました。



伊藤組100年記念基金

平成２４年度　助成事業の記録〔ビジュアル編〕

（敬称略）

事　業　名	カルチャーナイト１０周年記念事業		
主　催　者	認定ＮＰＯ法人カルチャーナイト北海道　理事長　辻井達一		
事業分野／事業タイプ	文化／催事	実施日時・場所	平成24年7月14日 札幌市 札幌駅前通地下歩行空間 北３条交差点広場および 憩いの空間12ブース
実　施　内　容			

カルチャーナイト10周年メモリアルイベント　～つながって、輪になって10周年～

7/14

13:00～15:00　オープニングセレモニー
場所：特設ステージ
集客：直接参加者　約150人
・カルチャーナイトコンサート
・主催者あいさつ
・来賓祝辞
・道内各地のカルチャーナイト活動紹介
・スウェーデンとのインターネット交信等

11:00～17:00　ブース出展等
集客：ブース全体　約1700人
・カルチャーナイト６地域、協同組合組織の出展およびカルチャーナイト“輪・和・話”ワールドカフェ

平成２４年度　助成事業の記録〔ビジュアル編〕

（敬称略）

事　業　名	パシフィック・ミュージック・フェスティバル(PMF)2012 野外コンサート芝生席中学生以下無料事業		
主　催　者	公益財団法人パシフィックミュージックフェスティバル組織委員会 理事長　上田文雄		
事業分野／事業タイプ	教育･文化･国際交流 ／催事･招へい	実施日時・場所	平成24年7月7日､15日､29日 札幌市 札幌芸術の森野外ステージ (レナード･バーンスタイン ･メモリアル･ステージ)
実　施　内　容			

()は入場者数

7/ 7　13:00　PMFオープニング・セレモニー＆コンサート（3700人）

7/15　12:00　ヴォーカル・アカデミー・プレ・コンサート（3100人）
　　13:00　PMFオーケストラ演奏会〔プログラムA〕

7/29　　ピクニックコンサート
　　＜レナード･バーンスタイン･メモリアル･コンサート＞（8200人）
　　12:00　PMF青少年のための音楽会
　　13:40　PMFアンサンブルコンサート
　　15:10　PMF POPS!“レッツ・スウィング”
　　17:00　PMFオーケストラ演奏会

PMF2012 ポスター 第2版(B2判)

伊藤組100年記念基金

平成２４年度　助成事業の記録〔ビジュアル編〕

（敬称略）

事　業　名	台湾・宜蘭国際童玩芸術節参加、子どもミュージカル公演事業		
主　催　者	釧路子どもミュージカルキッズロケット　会長　金安潤子		
事業分野／事業タイプ	教育･文化･国際交流 ／催事･派遣	実施日時 ・場所	平成24年7月27日～8月3日 台湾　宜蘭県 親水公園ステージ
実　施　内　容			

台湾宜蘭県が１年に１回、子供達が夏休みに入る７～８月にかけての44日間で開催する「国際童玩芸術節」は世界各地の文化交流を行う国際交流フェスティバルで、世界各地の民俗芸能や伝統音楽が繰り広げられました。毎年、世界各国・各地から子供達が参加しており、今年も18カ国：イスラエル、ロシア、マレーシア、インドネシア、スロヴェニア、ブラジル、日本、ベネズエラ、インド、スリランカ、ケニア、フランス、フィリピン、タイ、ポーランド、カザフスタン、エクアドル、ニカラグア、台湾から約30団体が参加しました。

7/28　第１回目のパフォーマンス　　礁渓公園ステージ
7/29　午前・午後と２回のパフォーマンス　　親水公園ステージ
7/30　午前中、地元の育英小学校と文化交流。午後、親水公園ステージでパフォーマンス。夜は「日本の日」パーティーで日本食を振る舞い、子供達は浴衣姿で歌やダンスを披露。参加者と折り紙や紙風船などを使って交流をしました。
7/31　宜蘭県知事を表敬訪問。主催者による宜蘭近郊観光。夜は地元タイヤル族参加者との交流会、ダンスやゲームを通じて楽しい時を過ごしました。
8/ 1　亜東関係協会、台北動物園表敬訪問、並びに台北市内観光

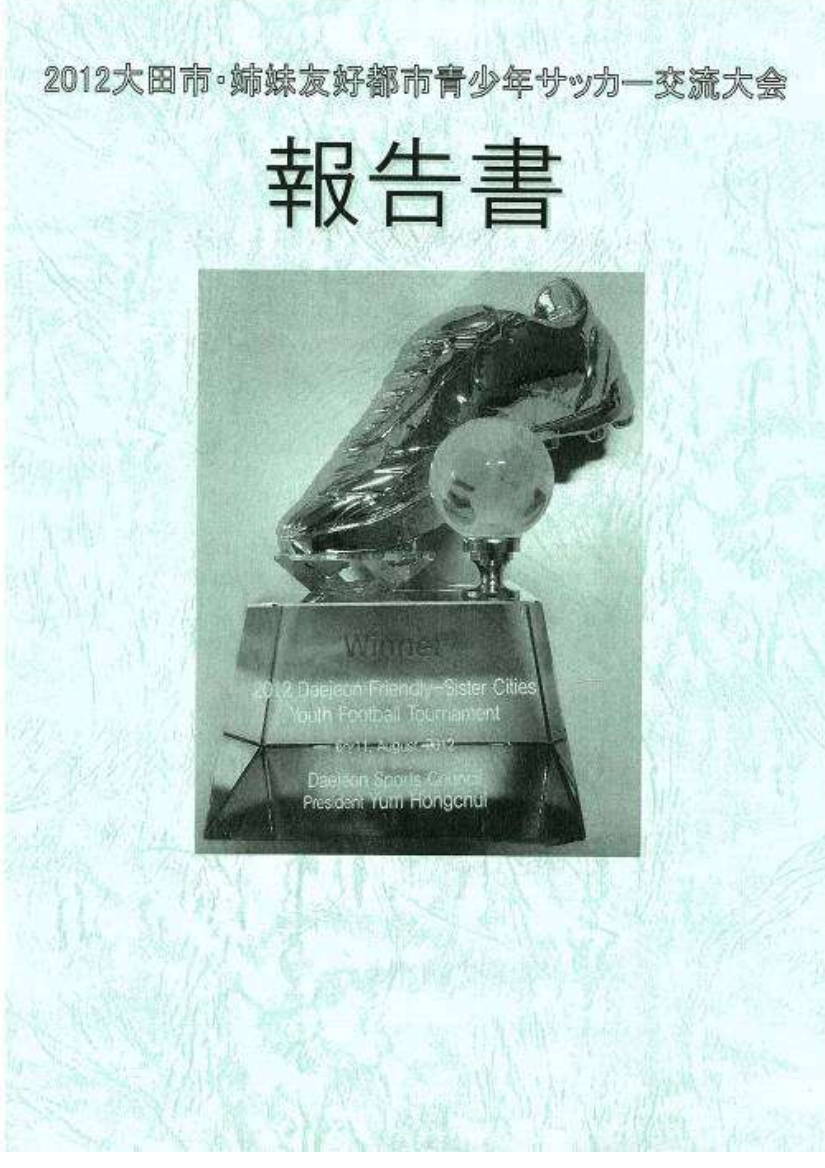
平成２４年度　助成事業の記録〔ビジュアル編〕

（敬称略）

事　　業　　名	「2012大田市・姉妹友好都市青少年サッカー交流大会」 札幌選手団派遣事業		
主　　催　　者	「2012大田市・姉妹友好都市青少年サッカー交流大会」札幌選手団 派遣事業実行委員会　委員長　今井啓二		
事業分野／事業タイプ	教育･文化･スポーツ･ 国際交流／催事･派遣	実施日時 ・場所	平成24年8月6日～11日 韓国　大田市
実　施　内　容			

2012姉妹(友好)都市 青少年サッカー交流大会

8/ 6　選手団出発〔仁川空港〕
8/ 7　大田市役所訪問(役員)、合同練習(５カ国選手団・監督の打ち合わせ)、
　　開会式、親善試合〔ハンバッ総合グラウンド〕、親交の時間、歓迎夕食会
8/ 8　親善試合〔ハンバッ総合グラウンド〕
8/ 9　親善試合〔ハンバッ総合グラウンド〕、貨幣博物館観覧・工芸体験活動、
　　歓送夕食会(授賞式含む)・韓国民族衣装体験〔双清堂・中里洞〕
8/10　テコンドー公演観覧および体験(大田テコンドー師範団公演および体験指導)、
　　韓国民俗村〔竜仁〕、買物〔ソウル〕
8/11　選手団帰国〔仁川空港〕



伊藤組100年記念基金

平成２４年度　助成事業の記録〔ビジュアル編〕

（敬称略）

事　業　名	ハイメスオーケストラ結成記念 第１回ハイメスオーケストラワークショップ		
主　催　者	ＮＰＯ法人北海道国際音楽交流協会（ハイメス） 理事長　藤田久雄		
事業分野／事業タイプ	文化／催事	実施日時・場所	平成24年8月11日～14日 札幌市生涯学習センター ちえりあホール
実　施　内　容			

第１回ハイメスオーケストラ演奏会～新生・ハイメスオーケストラのひびき～

　オーケストラは音楽活動の基幹的存在であり、音楽団体として所属アーティストの研修、演奏の機会を充実させるため、臨時的な形ではあるがオーケストラを編成し、演奏会を開催しました。
　メンバーはハイメスアーティスト会員、札響メンバー、同ＯＢ、フリー奏者およびアマチュア奏者(弦楽器)で77人。指揮は新田ユリ氏を招き、ソリスト(声楽４人、ピアノ１人)はアーティスト会員から公募して決定(クラリネットの札響首席・三瓶氏は依頼)。

4～5月　　オーケストラの編成
7月下旬　　アマチュア奏者のためのレッスン開始
8/11～13　　エルプラザでの総練習を愛好家に公開(聴講者延べ55人)
8/14　17:00　演奏会開催〔ちえりあホール〕

伊藤組100年記念基金

平成２４年度　助成事業の記録〔ビジュアル編〕

（敬称略）

事　業　名	「ふるさとの作曲家･飯田三郎 生誕百年記念音楽会」		
主　催　者	「ふるさとの作曲家・飯田三郎 生誕百年記念音楽会」実行委員会 実行委員長　長谷川俊輔		
事業分野／事業タイプ	文化／催事	実施日時・場所	平成24年8月18日 根室市総合文化会館 大ホール
実　施　内　容			

ふるさとの作曲家　飯田三郎生誕百年記念音楽会
―飯田メロディーを皆で後世に歌い継ごう―

8/18　18:30開演〔根室市総合文化会館大ホール〕

　根室出身の作曲家として数々の名作を創作し、郷土根室の文化振興に多大な貢献をされた「故・飯田三郎」の生誕百年にあたり、作曲された歌を後世に歌い継ぐため音楽会を開催。主な内容については、飯田先生が作曲された市内３校(小中高)の各校歌を生徒達が斉唱し、市内のコーラスグループ４団体合同による合唱。

　また、根室市内でおなじみの「ここに幸あり」の歌い手、大津美子さんによる記念コンサートを披露し、エンディング「ここに幸あり」を会場全員で合唱、最後に交響組曲「北国讃歌」合同演奏にて閉幕。

伊藤組100年記念基金

平成２４年度　助成事業の記録〔ビジュアル編〕

（敬称略）

事　業　名	日中国交正常化40周年記念　蘇州昆劇院公演		
主　催　者	北海道日中友好協会　会長　青木雅典		
事業分野／事業タイプ	文化･国際交流 ／催事･招へい	実施日時 ・場所	平成24年9月1日 札幌市民ホール
実　施　内　容			

日中国交正常化40周年記念　蘇州昆劇院公演「牡丹亭」

9/1　12:30　〔札幌市民ホール〕

日本の能楽と同時に世界無形文化遺産(2009年)に登録された中国・蘇州の伝統芸能である「昆劇」(京劇より古く600年以上の伝統がある)の中でも一番有名な演目「牡丹亭」を上演。約900人の方々が入場。

また、俳優や裏方と接する体験型として「昆劇ワークショップ」を開催し、中国人留学生の通訳による呂福海昆劇院副院長の解説を交えながら昆劇の所作を、札幌の中・高・大学生・演劇関係者が体験交流しました。

伊藤組100年記念基金

平成２４年度　助成事業の記録〔ビジュアル編〕

（敬称略）

事　　業　　名	函館市民オーケストラ、ユジノサハリンスク市室内管弦楽団、国際交流演奏会		
主　　催　　者	函館市民オーケストラ　団長　村本淳一		
事業分野／事業タイプ	文化･国際交流 ／催事･派遣	実施日時・場所	平成24年9月8日～12日 ロシア ユジノサハリンスク市
実　施　内　容			

函館市民オーケストラ・ユジノサハリンスク市室内管弦楽団、国際交流演奏会
～ユジノサハリンスク市開基130年を記念して～

9/ 8　函館よりユジノサハリンスク市へ出発
9/ 9　合同練習
9/10　合同練習、交流パーティー
9/11　合同練習、チェーホフ劇場にて開演
9/12　ユジノサハリンスクより函館市帰着

伊藤組100年記念基金

平成２４年度　助成事業の記録〔ビジュアル編〕

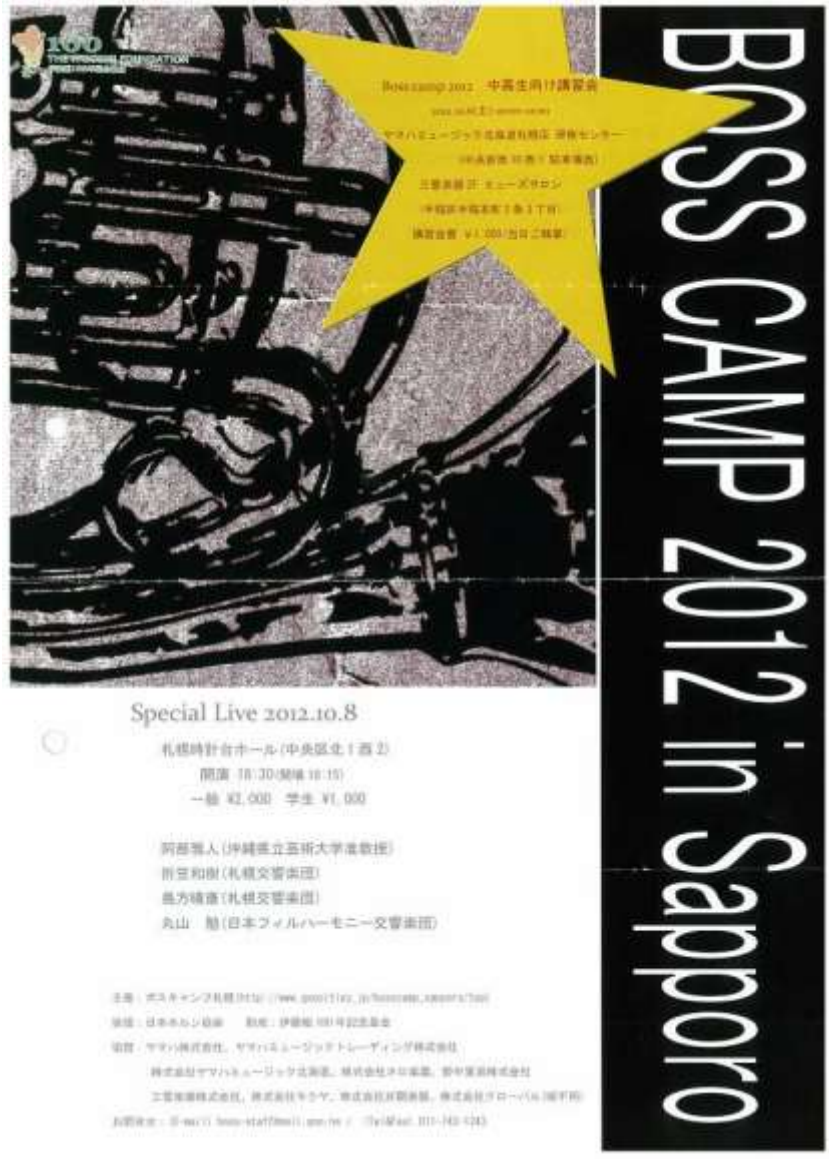
（敬称略）

事　業　名	ボス・キャンプ札幌開催５周年記念事業 ホルンキャンプ＆中高生向け講習会＆スペシャルライブ2012		
主　催　者	ボス・キャンプ札幌　実行委員長　長岡　碧		
事業分野／事業タイプ	文化／催事	実施日時・場所	平成24年10月6日～8日 札幌市
実　施　内　容			

１．ホルンキャンプ：10/6～8
産業技術教育訓練センターにて開催
参加者47人、2泊3日、講師陣からの指導や講座、アンサンブルなど実施

２．中高生向け講習会：10/6
ヤマハミュージック北海道札幌店および三響楽器株式会社にて開催。35人の参加者が講習を受講。

３．スペシャルライブ2012：10/8
札幌時計台ホールにて開催。
1､2参加者のほか、一般聴衆150人の来場で、講師や参加者の演奏や、客席参加型の大合奏を実施。



伊藤組100年記念基金

（敬称略）

事　業　名	小檜山博文学を読む会10周年記念事業		
主　催　者	小檜山博文学を読む会　会長　葛西庸三		
事業分野／事業タイプ	文化／催事･その他	実施日時・場所	平成24年10月6日～14日 札幌市 石狩市
実　施　内　容			

１．資料展：10/6～14　　〔石狩市民図書館〕
　テーマ「北の風土・情念の世界」～小檜山博文学の全貌を探る

２．講演会：10/13　　〔石狩市総合保健福祉センター「リンクル」〕
　・「夢」と「優しさ」の伝道師～小檜山博の文学世界　文芸評論家　黒古一夫
　・「北海道で生きる」　作家　小檜山博

３．10周年記念パーティーの開催：10/13　　〔ガトーキングダムサッポロ〕

平成２４年度　助成事業の記録〔ビジュアル編〕

（敬称略）

事　業　名	ＮＰＯ法人ＮＡＴＵＲＡＳ10周年記念イベント 「子どもＭＩＸキャンプ八雲探検隊」		
主　催　者	ＮＰＯ法人ＮＡＴＵＲＡＳ　代表　赤石哲明		
事業分野／事業タイプ	教育･生活 ／催事･招へい	実施日時・場所	平成24年4月10日～12月31日 八雲町 オートリゾート八雲
実　施　内　容			

子どもＭＩＸキャンプ八雲探検隊　8/15～17　２泊３日　小中学生50人参加

八雲町のキャンプ場で、函館市と八雲町の子供達が中心に東京の子供達も含めた混合チームを編成して大自然キャンプに挑戦し、様々なミッションを助け合ってクリアしていくことで交流を深め友情の素晴らしさを発見してもらいました。

テント設営体験やダッチオーブンを使った野外炊事、八雲町の農業体験(ジャガイモ収穫等)、クラフト体験などを実施。

さらに自分達で収穫した地元の食材を使い、地産地消の調理体験を通して北海道の魅力を体感的に学習。

自然の恵み、そこで働き自然と共生する人々を観察したり、聞いたり、さわってみたり、においを嗅いでみたり、味わいながら、五感を使って学習することで自然と共生することを考える環境教育も実践。

◎達成したミッション

1. 自分の食器は、自分で作るぞ!(MYハシ作り)
2. ダッチオーブンをあやつれ!(野外炊事体験)
3. 農家さんから食材をGETせよ!(収穫体験)
4. ジャガイモ調理だぁ!(野外炊事体験その2)
5. 流れ星をみつけろ!(スターウォッチング)
6. キャンプファイヤーで友情を深めろ!(交流体験)
7. 泣くな記念品づくり(ハンドクラフト体験)

伊藤組100年記念基金

平成２４年度　助成事業の記録〔ビジュアル編〕

（敬称略）

事　業　名	「函館の貴重児童雑誌付録の公開」		
主　催　者	「函館の貴重児童雑誌付録の公開」実行委員会　委員長　谷　暎子		
事業分野／事業タイプ	文化･生活／催事･その他	実施日時・場所	平成24年4月1日～25年3月31日 函館市中央図書館
実　施　内　容			

函館に遺された戦前の「児童雑誌付録」講演会・講座・展示企画
「子どもたちの夢・あこがれの玉手箱」

対象範囲：函館市民・学生・幼児～子供　　他都市からの研究者
参加人数：800人
付録数　約60点

11/12～30　パネル展示
11/17　　手作り講座　幼児～小学生、親子20組
11/18　　講演　戦前の児童雑誌と付録について
　　講師　柴村紀代(藤女子大学教授)

図録「子どもたちの夢・あこがれの玉手箱」　300部　発行

伊藤組100年記念基金